

中学地理プリント（書き取り）

日本の資源と産業

名前

得点

/20

- 問1 1985年に先進5か国がドル安・円高へ誘導することに合意した出来事を何という？
- 問2 深刻な公害問題を乗り越え、現在は環境技術や資源循環を活かした街づくりに取り組む都市を何という？
- 問3 かつて大阪湾周辺で、繊維製品などの製造を中心に発展した工業を何という？
- 問4 貿易摩擦を解消するために、日本企業が消費地の近くに工場を建設して生産を行うことを何という？
- 問5 生産された作物を大都市などの消費地へ流通させるために経由する、卸売の拠点となる場所を何という？
- 問6 河川の勾配や水量を利用し、ダムなどで水をためてタービンを回す発電方法を何という？
- 問7 京浜工業地帯において、東京都と接しており、横浜港などの重要な港湾を持つ県はどこ？
- 問8 漁獲量を安定させるため、海産資源を管理しながら積極的に増やす仕組みを何という？
- 問9 大都市の消費者に新鮮な野菜を届けるため、都市の近隣で行われる農業を何という？
- 問10 京浜工業地帯などで、かつての重化学工業からシフトして集積が進んでいる、高度な技術を要する産業を何という？
- 問11 天然の資源を保護しつつ安定した供給を行うために、養殖業と組み合わせて取り組まれる手法を何という？
- 問12 近郊農業において、収穫した作物を短時間で市場へ届けるために主に用いられる輸送手段は何？
- 問13 特定の企業や工場を中心に、関連企業が集中して町全体が成り立っているような形態を何という？
- 問14 日本企業が海外の工場建設や現地法人設立のために資金を投入することを何という？
- 問15 火山の地下にあるマグマの熱を利用して発電する方法を何という？
- 問16 現在、阪神工業地帯において大阪府から兵庫県にかけて集積している、石油精製やプラスチック製品などを作る工業を何という？
- 問17 1980年代に、日本から自動車や半導体などが大量に輸出されたことで生じた国際的な不釣り合いを何という？
- 問18 日本の海面養殖業で盛んに生産されており、食卓でも身近な海藻類を何という？
- 問19 日本企業がコスト削減を目的に生産拠点を海外へ移転した結果、国内の産業が衰退してしまう現象を何という？
- 問20 旬の時期以外にも出荷量を安定させるため、ガラスやビニールハウスなどを使って栽培することを何という？

- 問1 日本企業が海外の工場建設や現地法人設立のために資金を投入することを何という？
- 問2 太平洋ベルトを中心に発展し、日本の主要な輸出製品を製造している産業分野を何という？
- 問3 製品の素材を加工して部品を作り、それを組み立てて製品を完成させるタイプの工業を何という？
- 問4 旬の時期以外にも出荷量を安定させるため、ガラスやビニールハウスなどを使って栽培することを何という？
- 問5 日本企業がコスト削減を目的に生産拠点を海外へ移転した結果、国内の産業が衰退してしまう現象を何という？
- 問6 河川の勾配や水量を利用し、ダムなどで水をためてタービンを回す発電方法を何という？
- 問7 愛知県を中心に広がり、自動車の生産額が日本で最も多い工業地帯を何という？
- 問8 生産された作物を大都市などの消費地へ流通させるために経由する、卸売の拠点となる場所を何という？
- 問9 日本の海面養殖業で盛んに生産されており、食卓でも身近な海藻類を何という？
- 問10 火山の地下にあるマグマの熱を利用して発電する方法を何という？
- 問11 高原などの冷涼な気候を利用して、平地の出荷が終わった時期に野菜を出荷する栽培方法を何という？
- 問12 稚魚や稚貝を人の手で育ててから海に放流し、成長してから捕獲する手法を何という？
- 問13 1985年に先進5か国がドル安・円高へ誘導することに合意した出来事を何という？
- 問14 太陽光や風力のように、自然界で繰り返し利用でき、発電時に二酸化炭素を排出しないものを何という？
- 問15 福岡県に建設され、石炭資源を利用して日本の重化学工業の発展の起点となった製鉄所を何という？
- 問16 太平洋ベルトにおいて、東京都と神奈川県にまたがる、日本屈指の工業地域を何という？
- 問17 自然の海や川で魚を捕るのではなく、人の手で育ててから収穫する手法を何という？
- 問18 貿易摩擦を解消するために、日本企業が消費地の近くに工場を建設して生産を行うことを何という？
- 問19 漁獲量を安定させるため、海産資源を管理しながら積極的に増やす仕組みを何という？
- 問20 関東地方から九州にかけて、日本の製造業が集中している沿岸地域を何という？
- 問21 日本の栽培漁業において、沿岸部で盛んに増殖が行われている代表的な高級魚を何という？

- 問1 貿易摩擦を解消するために、日本企業が消費地の近くに工場を建設して生産を行うことを何という？
- 問2 太陽光や風力のように、自然界で繰り返し利用でき、発電時に二酸化炭素を排出しないものを何という？
- 問3 温暖な気候を利用して、通常よりも早く野菜を収穫する栽培方法に最も適している地域はどこ？
- 問4 河川の勾配や水量を利用し、ダムなどで水をためてタービンを回す発電方法を何という？
- 問5 稚魚や稚貝を人の手で育ててから海に放流し、成長してから捕獲する手法を何という？
- 問6 生産された作物を大都市などの消費地へ流通させるために経由する、卸売の拠点となる場所を何という？
- 問7 近郊農業において、収穫した作物を短時間で市場へ届けるために主に用いられる輸送手段は何？
- 問8 自然の海や川で魚を捕るのではなく、人の手で育ててから収穫する手法を何という？
- 問9 現在、阪神工業地帯において大阪府から兵庫県にかけて集積している、石油精製やプラスチック製品などを作る工業を何という？
- 問10 関東地方から九州にかけて、日本の製造業が集中している沿岸地域を何という？
- 問11 冬の寒さを防ぎ、気温をコントロールして促成栽培を行うために積極的に利用される設備を何という？
- 問12 1985年に先進5か国がドル安・円高へ誘導することに合意した出来事を何という？
- 問13 愛知県を中心に広がり、自動車の生産額が日本で最も多い工業地帯を何という？
- 問14 日本企業が海外の工場建設や現地法人設立のために資金を投入することを何という？
- 問15 深刻な公害問題を乗り越え、現在は環境技術や資源循環を活かした街づくりに取り組む都市を何という？
- 問16 太平洋ベルトを中心に発展し、日本の主要な輸出製品を製造している産業分野を何という？
- 問17 京浜工業地帯などで、かつての重化学工業からシフトして集積が進んでいる、高度な技術を要する産業を何という？
- 問18 高原などの冷涼な気候を利用して、平地の出荷が終わった時期に野菜を出荷する栽培方法を何という？
- 問19 京浜工業地帯において、東京都と接しており、横浜港などの重要な港湾を持つ県はどこ？
- 問20 特定の企業や工場を中心に、関連企業が集中して町全体が成り立っているような形態を何という？

- 問1 貿易摩擦を解消するために、日本企業が消費地の近くに工場を建設して生産を行うことを何という？
- 問2 自然の海や川で魚を捕るのではなく、人の手で育ててから収穫する手法を何という？
- 問3 長野県に位置し、夏に涼しい気候を生かしたレタスなどの生産が盛んな高原地帯はどこ？
- 問4 生産された作物を大都市などの消費地へ流通させるために経由する、卸売の拠点となる場所を何という？
- 問5 日本企業がコスト削減を目的に生産拠点を海外へ移転した結果、国内の産業が衰退してしまう現象を何という？
- 問6 特定の企業や工場を中心に、関連企業が集中して町全体が成り立っているような形態を何という？
- 問7 太平洋ベルトにおいて、東京都と神奈川県にまたがる、日本屈指の工業地域を何という？
- 問8 福岡県に建設され、石炭資源を利用して日本の重化学工業の発展の起点となった製鉄所を何という？
- 問9 近郊農業において、収穫した作物を短時間で市場へ届けるために主に用いられる輸送手段は何？
- 問10 製品の素材を加工して部品を作り、それを組み立てて製品を完成させるタイプの工業を何という？
- 問11 稚魚や稚貝を人の手で育ててから海に放流し、成長してから捕獲する手法を何という？
- 問12 漁獲量を安定させるため、海産資源を管理しながら積極的に増やす仕組みを何という？
- 問13 京浜工業地帯において、東京都と接しており、横浜港などの重要な港湾を持つ県はどこ？
- 問14 太平洋ベルトを中心に発展し、日本の主要な輸出製品を製造している産業分野を何という？
- 問15 かつて大阪湾周辺で、繊維製品などの製造を中心に発展した工業を何という？
- 問16 高原などの冷涼な気候を利用して、平地の出荷が終わった時期に野菜を出荷する栽培方法を何という？
- 問17 愛知県を中心に広がり、自動車の生産額が日本で最も多い工業地帯を何という？
- 問18 関東地方から九州にかけて、日本の製造業が集中している沿岸地域を何という？
- 問19 旬の時期以外にも出荷量を安定させるため、ガラスやビニールハウスなどを使って栽培することを何という？
- 問20 天然の資源を保護しつつ安定した供給を行うために、養殖業と組み合わせて取り組まれる手法を何という？

- 問1 1980年代に、日本から自動車や半導体などが大量に輸出されたことで生じた国際的な不釣り合いを何という？
- 問2 かつて大阪湾周辺で、繊維製品などの製造を中心に発展した工業を何という？
- 問3 天然の資源を保護しつつ安定した供給を行うために、養殖業と組み合わせて取り組まれる手法を何という？
- 問4 大都市の消費者に新鮮な野菜を届けるため、都市の近隣で行われる農業を何という？
- 問5 温暖な気候を利用して、通常よりも早く野菜を収穫する栽培方法に最も適している地域はどこ？
- 問6 高原などの冷涼な気候を利用して、平地の出荷が終わった時期に野菜を出荷する栽培方法を何という？
- 問7 貿易摩擦を解消するために、日本企業が消費地の近くに工場を建設して生産を行うことを何という？
- 問8 稚魚や稚貝を人の手で育ててから海に放流し、成長してから捕獲する手法を何という？
- 問9 日本企業がコスト削減を目的に生産拠点を海外へ移転した結果、国内の産業が衰退してしまう現象を何という？
- 問10 関東地方から九州にかけて、日本の製造業が集中している沿岸地域を何という？
- 問11 冬の寒さを防ぎ、気温をコントロールして促成栽培を行うために積極的に利用される設備を何という？
- 問12 日本企業が海外の工場建設や現地法人設立のために資金を投入することを何という？
- 問13 福岡県に建設され、石炭資源を利用して日本の重化学工業の発展の起点となった製鉄所を何という？
- 問14 太平洋ベルトを中心に発展し、日本の主要な輸出製品を製造している産業分野を何という？
- 問15 愛知県を中心に広がり、自動車の生産額が日本で最も多い工業地帯を何という？
- 問16 日本の栽培漁業において、沿岸部で盛んに増殖が行われている代表的な高級魚を何という？
- 問17 長野県に位置し、夏に涼しい気候を生かしたレタスなどの生産が盛んな高原地帯はどこ？
- 問18 太陽光や風力のように、自然界で繰り返し利用でき、発電時に二酸化炭素を排出しないものを何という？
- 問19 製品の素材を加工して部品を作り、それを組み立てて製品を完成させるタイプの工業を何という？
- 問20 生産された作物を大都市などの消費地へ流通させるために経由する、卸売の拠点となる場所を何という？